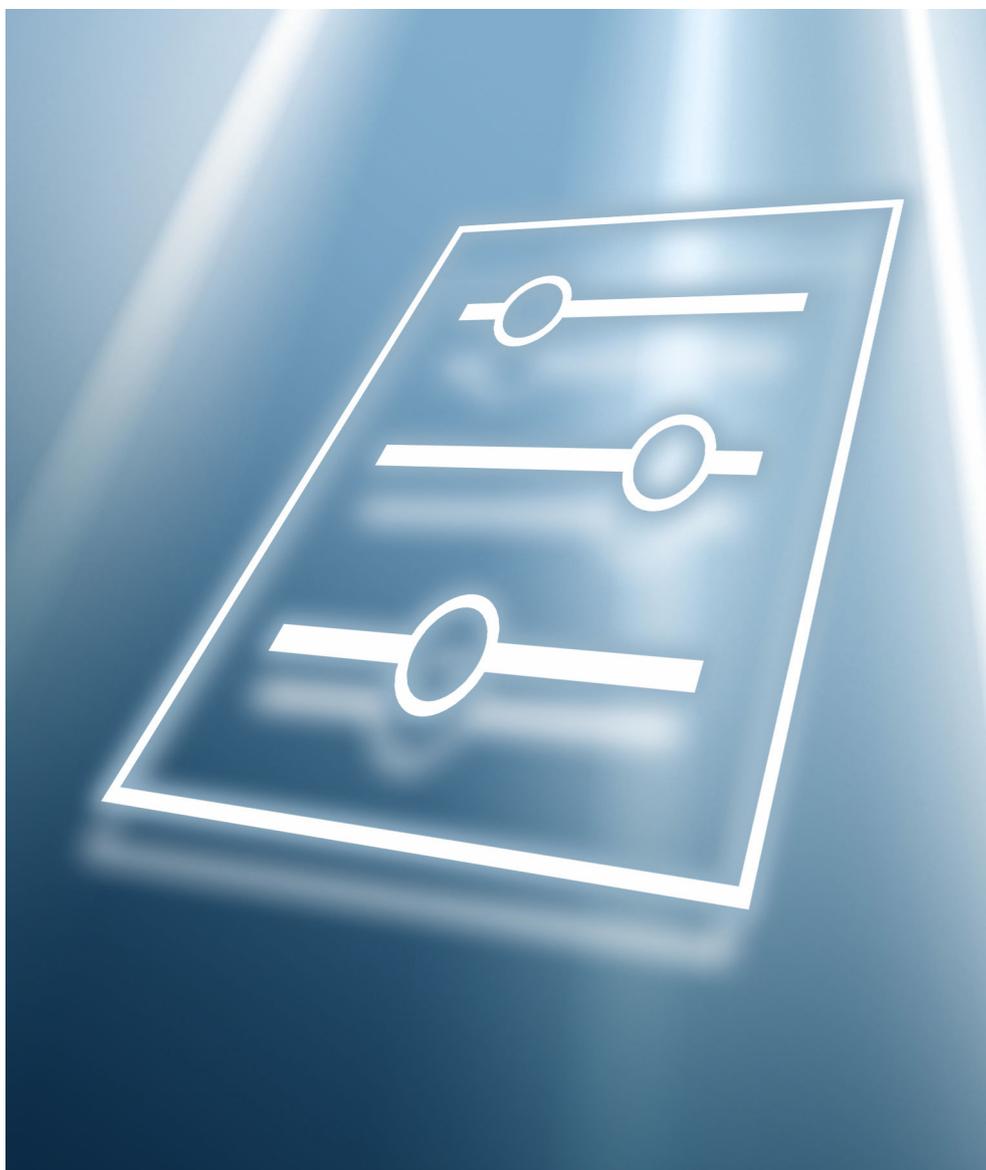


機能説明書

Cerabar PMC71B

プロセス圧力測定
HART



目次

1	本説明書について	4
1.1	本文の目的	4
1.2	対象読者	4
1.3	本書の使用法	4
1.4	使用されるシンボル	5
1.5	関連資料	5
2	操作メニューの概要	6
3	機能説明書	15
3.1	「ガイダンス」メニュー	17
3.2	「診断」メニュー	33
3.3	「アプリケーション」メニュー	45
3.4	「システム」メニュー	53
	索引	70

1 本説明書について

1.1 本文の目的

本書は取扱説明書の一部であり、パラメータの参照資料としてお使いください。本書には各パラメータの詳細な説明が記載されています。

以下の作業を実施する場合に、必要な機器機能の詳細を本書で確認できます。

- 各種条件下における測定の設定
- 各種条件下における測定の最適化
- 通信インターフェイスの詳細設定
- 難しいケースにおけるエラー診断

1.2 対象読者

本資料は、全ライフサイクルにわたって本機器を使用し、特定の設定を行うスペシャリストのために用意されたものです。

1.3 本書の使用法

1.3.1 本書の構成情報

本書には、ユーザーの役割として「メンテナンス」オプションが有効な場合に利用できるサブメニューとそのパラメータが記載されています。

 操作メニューの操作コンセプトについては、取扱説明書を参照してください。

1.3.2 パラメータ説明の構成

パラメータ説明は次のセクションに個別に記載されています。

- ナビゲーション：現場表示器を使用する場合のパラメータのナビゲーションパス
- 必須条件：ここに記載される特定の条件を満たす場合にのみパラメータを使用できません。
- 説明：パラメータ機能の説明
- 選択項目：パラメータの個々の選択項目の一覧
- ユーザー入力：パラメータの入力範囲
- ユーザーインターフェイス：パラメータの表示値/データ
- 初期設定：工場出荷時の初期設定
- 追加情報：
 - 個別オプション関連
 - 表示値/データ関連
 - 入力範囲関連
 - 工場初期設定関連
 - パラメータ機能関連

1.4 使用されるシンボル

1.4.1 特定情報に関するシンボル

追加情報：

資料参照：

現場表示器を使用した操作：

操作ツールを使用した操作：

書き込み保護パラメータ：

1.5 関連資料

1.5.1 標準資料

取扱説明書

 取扱説明書はインターネットで入手できます (www.endress.com → Download)。

1.5.2 機器固有の補足資料

個別説明書

 個別説明書はインターネットで入手できます (www.endress.com → Download)。

2 操作メニューの概要

ガイダンス	→ 17
▶ 設定	→ 17
デバイスのタグ	→ 17
PV 割当	→ 17
SV 割当	→ 17
ダンピング	→ 18
圧力単位	→ 18
温度の単位	→ 18
ゼロ点調整	→ 19
圧力	→ 19
出力電流 転送機能	→ 19
スケーリングされた変数単位	→ 20
フリーテキスト	→ 20
温度の単位	→ 18
ゼロ点調整	→ 19
圧力	→ 19
スケーリングされた変数転送機能	→ 21
テーブル利用不可	→ 21
圧力値 1	→ 21
スケーリングされた変数 1	→ 22
圧力値 2	→ 22
スケーリングされた変数 2	→ 22
下限値出力	→ 22
圧力	→ 19

上限値出力	→ 23
圧力	→ 19
下限値出力	→ 22
スケーリングされた変数	→ 23
上限値出力	→ 23
スケーリングされた変数	→ 23
出力の現在の範囲	→ 23
電流出力 故障動作	→ 24
▶ SIL 確認	→ 24
Bluetooth 経由でのブルーテストを許可しますか？	→ 24
SIL ロックコードを入力	→ 24
SIL ステータス	→ 25
テスト文字列	→ 25
デバイスのタグ	→ 25
機器名	→ 26
シリアル番号	→ 26
CRC デバイス設定	→ 26
保存された CRC デバイス設定	→ 26
タイムスタンプは CRC デバイス設定に保存されました	→ 27
稼動時間	→ 27
設定カウンタ	→ 27
ゼロ点調整オフセット	→ 27
ゼロ点調整オフセット	→ 27
HP/LP 切替	→ 28

ダンピング	→ 28
センサ圧力レンジ動作	→ 28
出力電流 転送機能	→ 28
出力電流 転送機能	→ 28
ローカットオフ	→ 29
電流出力 故障動作	→ 29
出力 の現在の範囲	→ 29
測定モード電流出力	→ 29
下限値出力	→ 29
上限値出力	→ 30
PV 割当	→ 30
SIL ロックコードを入力	→ 24
不適切なコード	→ 30
ロック状態	→ 31
▶ SIL 無効	→ 31
SIL ロック解除コードを入力	→ 31
不適切なコード	→ 32
ロック状態	→ 32
診断	→ 33
▶ 現在の診断メッセージ	→ 33
現在の診断メッセージ	→ 33
タイムスタンプ	→ 33
前回の診断結果	→ 34
タイムスタンプ	→ 34

再起動からの稼働時間	→ 34
稼働時間	→ 35
▶ 最小値/最大値	→ 35
圧力 min	→ 35
圧力 max	→ 35
センサ Pmin 超過カウンタ	→ 35
センサ Pmax 超過カウンタ	→ 35
ユーザ定義 Pmin 超過カウンタ	→ 36
ユーザ定義 Pmax 超過カウンタ	→ 36
ユーザ定義カウンタ P/T をリセット	→ 36
最小センサ温度	→ 36
最大センサ温度	→ 36
Tmax リミット超過カウンタ	→ 37
Tmin リミット超過カウンタ	→ 37
ユーザ定義 Tmin リミット超過カウンタ	→ 37
ユーザ定義 Tmax リミット超過カウンタ	→ 37
最小端子電圧	→ 37
最大端子電圧	→ 38
電子部内最低温度	→ 38
電子部内最高温度	→ 38
▶ シミュレーション	→ 38
シミュレーション	→ 38
圧力シミュレーション値	→ 38
電流出力の値	→ 39

診断イベントの種類	→ 39
診断イベントのシミュレーション	→ 39
▶ Heartbeat Technology	→ 40
▶ Heartbeat Verification	→ 40
検証の開始	→ 40
稼働時間 (検証)	→ 40
検証結果	→ 40
ステータス	→ 41
▶ ループ診断	→ 41
ベースライン再構築	→ 41
許容偏差 +/-	→ 41
806 アラーム遅延	→ 42
ベースラインステータス	→ 42
ループ診断	→ 42
端子電圧 1	→ 42
クランプ電圧 下限閾値	→ 42
クランプ電圧 上限閾値	→ 43
▶ 統計センサ診断	→ 43
SSD: 統計センサ診断	→ 43
システムステータス	→ 43
信号ステータス	→ 43
信号ノイズステータス	→ 44
アプリケーション	→ 45
▶ 測定値	→ 45
端子電圧 1	→ 45

端子電流	→ 45
電気部内温度	→ 45
圧力	→ 46
スケーリングされた変数	→ 46
センサ温度	→ 46
▶ センサ	→ 46
▶ センサ設定	→ 48
出力電流 転送機能	→ 48
ダンピング	→ 48
▶ ウェット キャリブレーション	→ 49
▶ ゼロ	→ 49
ゼロ	→ 49
圧力	→ 49
圧力値 1	→ 49
下限値出力	→ 49
▶ スパン	→ 50
スパン	→ 50
圧力	→ 50
圧力値 2	→ 50
上限値出力	→ 50
▶ HART 出力	→ 51
▶ 設定	→ 51
HART アドレス	→ 51
HART ショートタグ	→ 51
デバイスのタグ	→ 51

	プリアンプル数	→ 52
	ループ電流モード	→ 52
システム		→ 53
▶ 機器管理		→ 53
	デバイスのタグ	→ 53
	ロック状態	→ 53
	設定カウンタ	→ 54
	機器リセット	→ 54
▶ ユーザー管理		→ 55
	ユーザーの役割	→ 55
▶ ユーザーロールの変更		→ 55
	アクセスコード入力	→ 55
▶ ユーザーロールの変更		→ 56
	開始	→ 56
	パスワード	→ 56
	ステータスパスワード入力	→ 56
▶ パスワードを設定してください		→ 57
	開始	→ 57
	新しいパスワード	→ 57
	ステータスパスワード入力	→ 57
	新しいパスワードを確認	→ 58
	ステータスパスワード入力	→ 57
▶ パスワードを変更		→ 58
	開始	→ 58
	古いパスワード	→ 58

ステータスパスワード入力	→ 58
新しいパスワード	→ 59
ステータスパスワード入力	→ 58
新しいパスワードを確認	→ 59
ステータスパスワード入力	→ 58
▶ パスワードを削除	→ 59
開始	→ 59
古いパスワード	→ 59
ステータスパスワード入力	→ 60
▶ パスワードリセット	→ 60
開始	→ 60
パスワードリセット	→ 60
ステータスパスワード入力	→ 60
▶ ログアウト	→ 61
開始	→ 61
ユーザーの役割	→ 61
▶ Bluetooth 設定	→ 62
Bluetooth 有効化	→ 62
▶ 表示	→ 15
Language	→ 15
表示形式	→ 63
1 の値表示	→ 63
2 の値表示	→ 64
3 の値表示	→ 64

4 の値表示	→ 65
表示のコントラスト	→ 65
▶ 情報	→ 67
機器名	→ 67
製造者	→ 68
シリアル番号	→ 68
オーダーコード	→ 68
ファームウェアのバージョン	→ 69
ハードウェアのバージョン	→ 69
チェックサム	→ 69
▶ ソフトウェア設定	→ 66
CRC デバイス設定	→ 66
保存された CRC デバイス設定	→ 66
タイムスタンプは CRC デバイス設定 に保存されました	→ 66
SW オプションの有効化	→ 66

3 機能説明書

以下のセクションでは、現場表示器のメニュー構造に従ってパラメータが記載されています。

操作メニューは動的であり、選んだ選択項目に応じてパラメータの選択肢が適合されません。

 操作ツールのパラメータの説明は、操作ツールに含まれています。

ナビゲーション  システム → 表示

Language

ナビゲーション	 システム → 表示 → Language
必須条件	現場表示器があること。
説明	この機能を使用して、設定された言語を現場表示器で選択します。
選択	<ul style="list-style-type: none"> ■ English ■ Deutsch ■ Français ■ Español ■ Italiano ■ Nederlands ■ Portuguesa ■ Polski ■ русский язык (Russian) ■ Svenska ■ Türkçe ■ 中文 (Chinese) ■ 日本語 (Japanese) ■ 한국어 (Korean) ■ Bahasa Indonesia ■ tiếng Việt (Vietnamese) ■ čeština (Czech)
工場出荷時設定	English (または、注文した言語を機器に工場設定)

アクセスステータス表示

ナビゲーション	 システム → 表示 → アクセスステータス表示
必須条件	現場表示器があること。
説明	現場表示器を介したパラメータへのアクセス権を表示します。
ユーザーインターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ オペレータ ■ メンテナンス

追加情報

説明

パラメータの前に  シンボルが表示された場合、現在のアクセス権では、現場表示器を介したパラメータ変更はできません。

 アクセス権を変更するには、**アクセスコード入力** パラメータを使用します。

 **アクセスコード入力** パラメータについて：本機器の取扱説明書の「アクセスコードによる書き込み保護の無効化」セクションを参照してください。

 また、書き込み保護機能が有効な場合は、それによって現在のアクセス権がさらに制限されます。

ユーザーインターフェイス

 アクセス権の詳細については、本機器の取扱説明書の「ユーザーの役割および関連するアクセス権」および「操作コンセプト」セクションを参照してください。

3.1 「ガイドンス」メニュー

ナビゲーション  ガイドンス

3.1.1 「設定」ウィザード

ナビゲーション  ガイドンス → 設定

デバイスのタグ

ナビゲーション

 ガイドンス → 設定 → デバイスのタグ

説明

プラント内で迅速に機器を識別するために、測定ポイント固有の名前を入力して下さい。

ユーザー入力

数字、英字、特殊文字からなる文字列 (32)

PV 割当

ナビゲーション

 ガイドンス → 設定 → PV 割当

説明

この機能を使用して、一次動的変数 (PV 値) の測定変数 (HART 機器変数) を選択します。

選択

- 圧力
- スケーリングされた変数

SV 割当

ナビゲーション

 ガイドンス → 設定 → SV 割当

説明

この機能を使用して、二次動的変数 (SV 値) の測定変数 (HART 機器変数) を選択します。

選択

- 圧力
- スケーリングされた変数
- センサ温度
- センサ圧力
- 電気部内温度
- 端子電流 *
- 端子電圧 1 *
- 圧力信号の中央値 *

* 表示はオーダしたオプションや機器のセッティングにより異なります

- Noise of pressure signal *
- レンジのパーセント
- ループ電流
- 未使用

追加情報

選択

- **センサ圧力** オプション
Sensor Pressure is the raw signal from sensor before damping and position adjustment.
- **端子電流** オプション
The terminal current is the read-back current on terminal block.
- **ループ電流** オプション
ループ電流はかかった圧力によって出力される電流のこと

ダンピング 

ナビゲーション

 ガイダンス → 設定 → ダンピング

説明

ダンピング時定数を入力
ダンピング時定数は測定値が圧力変化に反応する速度に影響します。

ユーザー入力

0~999.0 秒

圧力単位 

ナビゲーション

 ガイダンス → 設定 → 圧力単位

説明

この機能を使用して、プロセス圧力の単位を選択します。

選択

SI 単位	US 単位	その他の単位
■ MPa	psi	■ inH2O
■ kPa		■ inH2O (4°C)
■ Pa		■ mmH2O
■ bar		■ mmH2O (4°C)
■ mbar a		■ mH2O
■ torr		■ mH2O (4°C)
■ atm		■ ftH2O
■ kgf/cm ²		■ inHg
■ gf/cm ²		■ mmHg

温度の単位 

ナビゲーション

 ガイダンス → 設定 → 温度の単位

説明

この機能を使用して、温度の単位を選択します。

* 表示はオーダしたオプションや機器のセッティングにより異なります

選択	SI 単位 ■ °C ■ K	US 単位 °F
工場出荷時設定	国に応じて異なります： ■ °C ■ °F	
追加情報	選択	

ゼロ点調整


ナビゲーション ガイダンス → 設定 → ゼロ点調整

説明 伝送器の取付位置により圧力シフトが生じる可能性があります。圧力シフトはゼロ点調整で補正できます。

選択 ■ いいえ
 ■ 確認

圧力

ナビゲーション ガイダンス → 設定 → 圧力

出力電流 転送機能


ナビゲーション ガイダンス → 設定 → 出力電流 転送機能

説明 **Linear (リニア)**
リニア圧力出力が電流出力に用いられます。流量の場合は演算ユニットで計算する必要があります。
Square root (開平) -差圧のみ
開平演算された流量信号が電流出力に用いられます。開平演算された流量の場合、ディスプレイにルート (平方根) マークが表示されます。

選択 ■ リニア
 ■ 開平 (Square root) *

追加情報 選択
「開平 (Square root)」 オプション
流量に比例したリニアな出力が必要な場合に用います。流量演算は変換器内部で実施されます。

* 表示はオーダしたオプションや機器のセッティングにより異なります

スケーリングされた変数単位



ナビゲーション

ガイダンス → 設定 → スケーリング変数単位

説明

目的の単位が選択リストにない場合は、「Free text(フリーテキスト)」を使用します。別のパラメータで固有の単位を定義することが可能です。

選択

SI 単位

- %
- mm
- cm
- m
- l
- hl
- m³
- g
- kg
- t
- g/s
- kg/s
- kg/min
- kg/h
- t/min
- t/h
- t/d
- m³/s
- m³/min
- m³/h
- m³/d
- l/s
- l/min
- l/h
- Nm³/h
- NI/h
- Sm³/s
- Sm³/min
- Sm³/h
- Sm³/d
- Nm³/s
- g/cm³
- kg/m³

ユーザー単位

Free text

US 単位

- ft
- in
- ft³
- gal (us)
- bbl (us;oil)
- oz
- lb
- STon
- lb/s
- lb/min
- lb/h
- STon/min
- STon/h
- STon/d
- ft³/s
- ft³/min
- ft³/h
- ft³/d
- gal/s (us)
- gal/min (us)
- gal/h (us)
- gal/d (us)
- bbl/s (us;oil)
- bbl/min (us;oil)
- bbl/h (us;oil)
- bbl/d (us;oil)
- Sft³/min
- Sft³/h
- Sft³/d

ヤード・ポンド法 (帝国単位)

- gal (imp)
- gal/s (imp)
- gal/min (imp)
- gal/h (imp)

フリーテキスト



ナビゲーション

ガイダンス → 設定 → フリーテキスト

ユーザー入力

数字、英字、特殊文字からなる文字列 (32)

スケーリングされた変数転送機能
**ナビゲーション**

ガイダンス → 設定 → スケーリング変数転送

説明

「リニア(Linear)」

リニアな圧力信号が電流出力に使用されます。流量は評価ユニットで演算する必要があります。バーグラフ(電流出力)から外れると、ディスプレイのデジタル値は消滅値を示し続けます。

開平(Square root)(Square)」

開平演算の流量信号が電流出力に使用されます。

「流量(開平演算)」の電流値は、オンサイトディスプレイにルート記号で示されます。

「テーブル(table)」

出力は、スケーリングされた変数と圧力のテーブルに従って定義されます。

選択

- リニア
- 開平(Square root) *
- テーブル

追加情報

選択

「開平(Square root)」オプション

流量に比例したりニアな出力が必要な場合に用います。流量演算は変換器内部で実施されます。

テーブル利用不可
ナビゲーション

ガイダンス → 設定 → テーブル利用不可

ユーザーインターフェイス

数字、英字、特殊文字からなる文字列

圧力値 1
**ナビゲーション**

ガイダンス → 設定 → 圧力値 1

説明

ゼロが確認されると、加えられた圧力がフィールド「圧力値 1」に転送され、4mA に設定されます。「圧力値 1」は、スケーリングされた変数値 1 に割り当てられます。

ユーザー入力

符号付き浮動小数点数

* 表示はオーダしたオプションや機器のセッティングにより異なります

スケーリングされた変数 1 	
ナビゲーション	  ガイダンス → 設定 → スケーリング変数 1
説明	圧力値 1 をスケール変数 1 に割当
ユーザー入力	符号付き浮動小数点数

圧力値 2 	
ナビゲーション	  ガイダンス → 設定 → 圧力値 2
説明	スパンが確認されると、加えられた圧力がフィールド「圧力値 2」に転送され、20mA に設定されます。「圧力値 2」は、スケーリングされた変数値 2 に割り当てられます。
ユーザー入力	符号付き浮動小数点数

スケーリングされた変数 2 	
ナビゲーション	  ガイダンス → 設定 → スケーリング変数 2
説明	圧力値 2 をスケール変数 2 に割当
ユーザー入力	符号付き浮動小数点数

下限値出力 	
ナビゲーション	  ガイダンス → 設定 → 下限値出力
説明	PV としてどちらの変数を選択したかによって、関連する下限と上限範囲値を決定します。 PV 値を 4mA および 20mA に割り当てます。
ユーザー入力	符号付き浮動小数点数

圧力

ナビゲーション  ガイダンス → 設定 → 圧力

上限値出力



ナビゲーション  ガイダンス → 設定 → 上限値出力

説明 PVとしてどちらの変数を選択したかによって、関連する下限と上限範囲値を決定します。
PV 値を 4mA および 20mA に割り当てます。

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

スケーリングされた変数

ナビゲーション  ガイダンス → 設定 → スケーリングされた変数

ユーザーインターフェイス 符号付き浮動小数点数

出力の現在の範囲



ナビゲーション  ガイダンス → 設定 → 出力の現在の範囲

説明 「4...20mA」：
測定変数：4~20mA
「4...20mA NAMUR」：
測定変数：3.8~20.5 mA
「4...20mA US」：
測定変数：3.9~20.8 mA
「固定電流値」：
測定変数は HART を通してのみ伝送されます。
注意：
3.6mA 未満もしくは 21.5mA を超える電流値はアラーム信号として使用されます。

選択

- 4...20 mA (4... 20.5 mA)
- 4...20 mA NE (3.8...20.5 mA)
- 4...20 mA US (3.9...20.8 mA)

電流出力 故障動作



ナビゲーション

ガイダンス → 設定 → 電流出力 故障動作

説明

エラー時の電流出力をどちらにするか定義してください。

最小 : <3.6 mA

最大 : >21.5mA

選択

- 最少
- 最大

3.1.2 「SIL 確認」 ウィザード

ナビゲーション ガイダンス → SIL 確認

Bluetooth 経由でのプルーフテストを許可しますか？



ナビゲーション

ガイダンス → SIL 確認 → Bluetooth

説明

SIL 有効化/無効化ウィザードの完了後、ソフトウェアロックによって機器は書き込みが禁止されます。

アラーム電流がシミュレーションされる場合に (オプションの) プルーフテストウィザードを使用するために、機器のロックを解除する必要はありません。

Bluetooth を利用したプルーフテストウィザードが許可されている場合は定義する必要があります。

選択

- いいえ
- はい

SIL ロックコードを入力



ナビゲーション

ガイダンス → SIL 確認 → SIL ロックコードを入力

説明

ロックコードを入力すると、SIL/WHG ロックシーケンスが開始します。

ユーザー入力

0~65535

追加情報

ロックコード

- WHG : 7450
- SIL : 7452
- SIL および WHG : 7454

SIL ステータス

ナビゲーション ☒ ガイダンス → SIL 確認 → SIL ステータス

ユーザーインターフェイス ■ 無効
 ■ SIL シーケンス有効
 ■ アクティブ
 ■ 不合格
 ■ 完了

テスト文字列

ナビゲーション ☒ ガイダンス → SIL 確認 → テスト文字列

説明 文字と数字の正しい表示の確認。

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

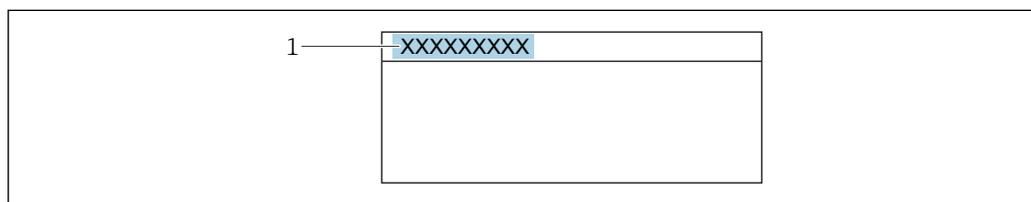
デバイスのタグ

ナビゲーション ☒ ガイダンス → SIL 確認 → デバイスのタグ

説明 測定ポイントの一意的な名前 (タグ) を表示します。それにより、プラント内ですぐに識別することが可能になります。タグはヘッダーに表示されます。

ユーザーインターフェイス 最大 32 文字 (英字、数字、または特殊文字 (例: @, %, /) など)

追加情報 ユーザーインターフェイス



1 表示部のヘッダーテキストの位置

表示される文字数は使用される文字に応じて異なります。

A0029422

機器名

ナビゲーション	 ガイダンス → SIL 確認 → 機器名
説明	変換器の名称を表示。これは変換器の銘板にも明記されています。
ユーザーインターフェイス	最大 32 文字（英字または数字など）

シリアル番号



ナビゲーション	 ガイダンス → SIL 確認 → シリアル番号
説明	機器のシリアル番号を表示  番号はセンサおよび変換器の銘板に明記されています。
ユーザーインターフェイス	最大 11 文字の英字および数字
追加情報	説明  シリアル番号の用途 <ul style="list-style-type: none"> ■ 機器を迅速に識別するため（例：Endress+Hauser への問い合わせの際） ■ 機器ビューアー www.endress.com/deviceviewer を使用して詳細な機器情報を得るため

CRC デバイス設定

ナビゲーション	 ガイダンス → SIL 確認 → CRC デバイス設定
説明	安全関連の現在の設定に基づく CRC デバイス設定。 CRC デバイス設定は固有で安全関連パラメータの設定の変更を検出するために使用可能です。
ユーザーインターフェイス	0～65535

保存された CRC デバイス設定

ナビゲーション	 ガイダンス → SIL 確認 → 保存された CRC 設定
説明	最後の SIL ロックの後で格納された CRC。工場出荷時は機器が SIL ロックを一度もされていないことを意味する 65535 です。

ユーザーインターフェイス 0～65535

タイムスタンプは CRC デバイス設定に保存されました

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → タイムスタンプ CRC に保存

説明 SIL モードウィザードの完了後に CRC が最後に保存された時のタイムスタンプを示します。

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

稼働時間

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → 稼働時間

説明 装置の稼働時間を示す。

追加情報 最大時間 : 9999 d (≈ 27 年)

設定カウンタ

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → 設定カウンタ

説明 デバイスパラメーターの変更カウンタを表示
追加情報

- パラメーターを最適化するために静的パラメーターを変更した場合、カウンタの値が 1 増加する。パラメーターの変更履歴を追う目的。
- FC など外部ソースからデバイスの中にパラメーターを読み込むなど複数のパラメーターが同時に変更する場合、カウンタが大きい数字を表示する可能性があります。カウンタの値はリセット、及びデフォルト値へは戻りません。
- カウンタの値が 65535 に到達すると 0 に戻ります。

ユーザーインターフェイス 0～65535

ゼロ点調整オフセット

ナビゲーション   ガイダンス → SIL 確認 → ゼロ点調整オフセット

説明 Assigned value of zero adjustment due to mounting position.

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

HP/LP 切替

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → HP/LP 切替

説明 Assigned setting high pressure / low pressure.

ユーザーインターフェイス

- いいえ
- はい

ダンピング

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → ダンピング

説明 Assigned damping value.

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

センサ圧カレンジ動作

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → センサ圧カレンジ動作

説明 Assigned event behavior in case of over/under pressure outside of measuring range.

ユーザーインターフェイス

- アラーム
- 警告
- 備考
- Special

出力電流 転送機能

ナビゲーション   ガイダンス → SIL 確認 → 出力電流 転送機能

説明 Assigned transfer function for current output.

ユーザーインターフェイス

- リニア
- 開平 (Square root)

ローカットオフ

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → ローカットオフ

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

電流出力 故障動作

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → 電流出力 故障動作

説明 Assigned value of current output in case of an error.

ユーザーインターフェイス

- 最少
- 最大

出力の現在の範囲

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → 出力の現在の範囲

説明 Assigned current range used to transmit the measured value.

ユーザーインターフェイス

- 4...20 mA (4... 20.5 mA)
- 4...20 mA NE (3.8...20.5 mA)
- 4...20 mA US (3.9...20.8 mA)
- お客様仕様

測定モード電流出力

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → 測定モード電流出力

説明 Assigned setting of curve form of current output.

ユーザーインターフェイス

- 標準
- 逆
- 双方向

下限値出力

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → 下限値出力

説明 Assigned value 4 mA.

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

上限値出力

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → 上限値出力

説明 Assigned value 20 mA.

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

PV 割当

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → PV 割当

説明 一次変数とリンクしたプロセス変数を識別します。一次変数は HART で電流出力として使用されます。

ユーザーインターフェイス

- 圧力
- スケーリングされた変数

SIL ロックコードを入力

ナビゲーション   ガイダンス → SIL 確認 → SIL ロックコードを入力

説明 ロックコードを入力すると、SIL/WHG ロックシーケンスが開始します。

ユーザー入力 0~65535

追加情報

ロックコード

- WHG : 7450
- SIL : 7452
- SIL および WHG : 7454

不適切なコード

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → 不適切なコード

説明 SIL 確認シーケンスを中止するか、SIL ロックコードを再入力してください。

選択

- 再入力コード
- 中止, 次へ

ロック状態

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 確認 → ロック状態

説明 有効な書き込み保護設定を表示します。

ユーザーインターフェイス  ■ ハードウェアロック
 ■ SIL ロック
 ■ 一時ロック

追加情報 ユーザーインターフェイス

2 種類以上の書き込み保護設定が有効な場合は、最も優先度の高い書き込み保護設定が現場表示器に示されます。操作ツールの方は、有効な全種類の書き込み保護設定が表示されます。

 アクセス権の詳細については、本機器の取扱説明書の「ユーザーの役割および関連するアクセス権」および「操作コンセプト」セクションを参照してください。

選択

「ロック状態」パラメータの機能範囲

選択項目	説明
なし	アクセスステータス表示 パラメータ (→  15) に表示されるアクセスステータスが適用されます。現場表示器にのみ表示されます。
ハードウェアロック	メイン電子モジュールのハードウェア書き込みロック用 DIP スイッチが有効になっています。この場合、現場表示器や操作ツールなどを使用して、パラメータに書き込みアクセスを行うことはできません。
一時ロック	機器の内部処理 (例: データのアップロード/ダウンロード、リセット) により、パラメータへの書き込みアクセスが一時的にロックされています。内部処理が完了すると、再びパラメータを変更することが可能です。

3.1.3 「SIL 無効」ウィザード

ナビゲーション  ガイダンス → SIL 無効

SIL ロック解除コードを入力



ナビゲーション  ガイダンス → SIL 無効 → SIL ロック解除コード入力

説明 SIL ロック/アンロックコードは対応する安全マニュアルで確認可能です。

ユーザー入力 0~65535

不適切なコード



ナビゲーション

ガイダンス → SIL 無効 → 不適切なコード

説明

SIL 確認シーケンスを中止するか、SIL ロックコードを再入力してください。

選択

- 再入力コード
- 中止, 次へ

ロック状態

ナビゲーション

ガイダンス → SIL 無効 → ロック状態

説明

有効な書き込み保護設定を表示します。

ユーザーインターフェイス

- ハードウェアロック
- SIL ロック
- 一時ロック

追加情報

ユーザーインターフェイス

2 種類以上の書き込み保護設定が有効な場合は、最も優先度の高い書き込み保護設定が現場表示器に示されます。操作ツールの方は、有効な全種類の書き込み保護設定が表示されます。



アクセス権の詳細については、本機器の取扱説明書の「ユーザーの役割および関連するアクセス権」および「操作コンセプト」セクションを参照してください。

選択

「ロック状態」パラメータの機能範囲

選択項目	説明
なし	アクセスステータス表示 パラメータ (→ 15) に表示されるアクセスステータスが適用されます。現場表示器にのみ表示されます。
ハードウェアロック	メイン電子モジュールのハードウェア書き込みロック用 DIP スイッチが有効になっています。この場合、現場表示器や操作ツールなどを使用して、パラメータに書き込みアクセスを行うことはできません。
一時ロック	機器の内部処理 (例: データのアップロード/ダウンロード、リセット) により、パラメータへの書き込みアクセスが一時的にロックされています。内部処理が完了すると、再びパラメータを変更することが可能です。

3.2 「診断」メニュー

ナビゲーション  診断

3.2.1 「現在の診断メッセージ」サブメニュー

ナビゲーション  診断 → 現在の診断メッセージ

現在の診断メッセージ

ナビゲーション	  診断 → 現在の診断メッセージ → 現在の診断メッセージ
必須条件	診断イベントが発生していること。
説明	現在の診断メッセージを表示します。2つあるいはそれ以上のメッセージが同時に発生した場合は、最優先に処理する必要のあるメッセージが表示されます。
ユーザーインターフェイス	診断動作のシンボル、診断コード、ショートメッセージ
追加情報	ユーザーインターフェイス  その他の未処理メッセージは 診断リスト サブメニューに表示されます。 例 表示形式の場合：  F271 メイン電子モジュール故障

タイムスタンプ

ナビゲーション	  診断 → 現在の診断メッセージ → タイムスタンプ
説明	現在の診断メッセージが発生した時間を表示します。
ユーザーインターフェイス	日 (d)、時 (h)、分 (m)、秒 (s)
追加情報	ユーザーインターフェイス  診断メッセージは、 現在の診断結果 パラメータ (→  33)から表示できます。 例 表示形式 24d12h13m00s

前回の診断結果

ナビゲーション	 診断 → 現在の診断メッセージ → 前回の診断結果
必須条件	すでに2つの診断イベントが発生していること。
説明	現在のメッセージの前に発生した診断メッセージが表示されます。
ユーザーインターフェイス	診断動作のシンボル、診断コード、ショートメッセージ
追加情報	ユーザーインターフェイス  現場表示器を介して:診断メッセージの原因に関するタイムスタンプと是正措置には、  キーを使用してアクセスできます。 例 表示形式の場合： ⊗F271 メイン電子モジュール故障

タイムスタンプ

ナビゲーション	 診断 → 現在の診断メッセージ → タイムスタンプ
説明	前回の診断メッセージが発生した時間を表示します。
ユーザーインターフェイス	日 (d)、時 (h)、分 (m)、秒 (s)
追加情報	ユーザーインターフェイス  診断メッセージは、 前回の診断結果 パラメータ (→  34)から表示できます。 例 表示形式 24d12h13m00s

再起動からの稼働時間

ナビゲーション	 診断 → 現在の診断メッセージ → 再起動からの稼働時間
説明	最後に機器が再起動してからの機器の運転時間を表示。
ユーザーインターフェイス	日 (d)、時間 (h)、分 (m)、秒 (s)

稼働時間

ナビゲーション	☒☒ 診断 → 現在の診断メッセージ → 稼働時間
説明	装置の稼働時間を示す。
追加情報	最大時間 : 9999 d (≈ 27 年)

3.2.2 「最小値/最大値」サブメニュー

ナビゲーション ☒ 診断 → 最小値/最大値

圧力 min

ナビゲーション	☒☒ 診断 → 最小値/最大値 → 圧力 min
ユーザーインターフェイス	符号付き浮動小数点数

圧力 max

ナビゲーション	☒☒ 診断 → 最小値/最大値 → 圧力 max
ユーザーインターフェイス	符号付き浮動小数点数

センサ Pmin 超過カウンタ

ナビゲーション	☒☒ 診断 → 最小値/最大値 → センサ Pmin 超過カウンタ
ユーザーインターフェイス	0~65 535

センサ Pmax 超過カウンタ

ナビゲーション	☒☒ 診断 → 最小値/最大値 → センサ Pmax 超過カウンタ
ユーザーインターフェイス	0~65 535

ユーザ定義 Pmin 超過カウンタ

ナビゲーション   診断 → 最小値/最大値 → ユーザ定義 Pmin 超過数

ユーザーインターフェイス 0~65535

ユーザ定義 Pmax 超過カウンタ

ナビゲーション   診断 → 最小値/最大値 → ユーザ定義 Pmax 超過数

ユーザーインターフェイス 0~65535

ユーザ定義カウンタ P/T をリセット



ナビゲーション   診断 → 最小値/最大値 → カウンタ P/T をリセット

選択

- キャンセル
- 確認

最小センサ温度

ナビゲーション   診断 → 最小値/最大値 → 最小センサ温度

ユーザーインターフェイス -273.15~9726.85 °C

最大センサ温度

ナビゲーション   診断 → 最小値/最大値 → 最大センサ温度

ユーザーインターフェイス -273.15~9726.85 °C

Tmax リミット超過カウンタ

ナビゲーション  診断 → 最小値/最大値 → Tmax リミット超過カウンタ

ユーザーインターフェイス 0～65 535

Tmin リミット超過カウンタ

ナビゲーション  診断 → 最小値/最大値 → Tmin リミット超過カウンタ

ユーザーインターフェイス 0～65 535

ユーザ定義 Tmin リミット超過カウンタ

ナビゲーション  診断 → 最小値/最大値 → カウンタ < T user

ユーザーインターフェイス 0～65 535

ユーザ定義 Tmax リミット超過カウンタ

ナビゲーション  診断 → 最小値/最大値 → カウンタ > T user

ユーザーインターフェイス 0～65 535

最小端子電圧

ナビゲーション  診断 → 最小値/最大値 → 最小端子電圧

ユーザーインターフェイス 0.0～50.0 V

最大端子電圧

ナビゲーション	  診断 → 最小値/最大値 → 最大端子電圧
ユーザーインターフェイス	0.0～50.0 V

電子部内最低温度

ナビゲーション	  診断 → 最小値/最大値 → 電子部内最低温度
ユーザーインターフェイス	符号付き浮動小数点数

電子部内最高温度

ナビゲーション	  診断 → 最小値/最大値 → 電子部内最高温度
ユーザーインターフェイス	符号付き浮動小数点数

3.2.3 「シミュレーション」サブメニュー

ナビゲーション  診断 → シミュレーション

シミュレーション 

ナビゲーション	  診断 → シミュレーション → シミュレーション
選択	<ul style="list-style-type: none"> ■ オフ ■ 圧力 ■ 電流出力 ■ 診断イベントのシミュレーション

圧力シミュレーション値 

ナビゲーション	  診断 → シミュレーション → 圧力値
ユーザー入力	符号付き浮動小数点数

電流出力の値



ナビゲーション 診断 → シミュレーション → 電流出力の値

説明 シミュレーションの出力電流値を定義して下さい。

ユーザー入力 3.59~23 mA

診断イベントの種類



ナビゲーション 診断 → シミュレーション → 診断イベントの種類

説明 この機能を使用して、**診断イベントのシミュレーション** パラメータ (→ 39)のシミュレーションに表示される診断イベントのカテゴリを選択します。

選択

- センサ
- エレクトロニクス
- 設定
- プロセス

診断イベントのシミュレーション



ナビゲーション 診断 → シミュレーション → 診断シミュレーション

説明 この機能を使用して、シミュレーション用の診断イベントを選択します。

選択

- オフ
- 診断イベント選択リスト (選択したカテゴリに応じて異なる)

追加情報 説明

シミュレーションのために、**診断イベントの種類** パラメータ (→ 39)で選択されたカテゴリの診断イベントから選ぶことができます。

3.2.4 「Heartbeat Technology」サブメニュー

ナビゲーション  診断 → HBT

「Heartbeat Verification」サブメニュー

ナビゲーション  診断 → HBT → HBT Verification

検証の開始

ナビゲーション

  診断 → HBT → HBT Verification → 検証の開始

説明

検証の開始。

完全な検証を実施するには、選択パラメータを個別に選択します。外部の測定値が記録された後、**開始** オプションを使用して検証を開始できます。

選択

または

- キャンセル
- 開始

追加情報

稼働時間（検証）

ナビゲーション

  診断 → HBT → HBT Verification → 稼働時間（検証）

説明

装置の稼働時間を示す。

ユーザーインターフェイス

日 (d)、時間 (h)、分 (m)、秒 (s)

検証結果

ナビゲーション

  診断 → HBT → HBT Verification → 検証結果

ユーザーインターフェイス

- 未完了
- 合格
- 未完了
- 不合格

ステータス

ナビゲーション  診断 → HBT → HBT Verification → ステータス

説明 検証の現在のステータスを表示します。

ユーザーインターフェイス

- 完了
- 進行中
- 不合格
- 未完了

「ループ診断」サブメニュー

ナビゲーション  診断 → HBT → ループ診断

ベースライン再構築



ナビゲーション  診断 → HBT → ループ診断 → ベースライン再構築

説明 Notice
 現在の出力がシミュレーションされます。
 PLC をブリッジするか、他の適切な対策を講じて、アラームメッセージの誤ったトリガーまたは制御ループの動作の変化を防止します。
 ループ内で計画的な変更が行われた場合、ベースラインを再構築する必要があります。

選択

- いいえ
- はい

許容偏差 +/-



ナビゲーション  診断 → HBT → ループ診断 → 許容偏差 +/-

説明 通常の電圧偏差によって不要なメッセージが生じないように、値を選択する必要があります。
 デフォルト
 1.5 VDC

ユーザー入力 0.5～3.0 V

806 アラーム遅延



ナビゲーション	診断 → HBT → ループ診断 → 806 アラーム遅延
ユーザー入力	0～60 秒

ベースライン ステータス

ナビゲーション	診断 → HBT → ループ診断 → ベースライン ステータス
説明	Failed (NG) ベースラインが利用不可、または作成不可 Passed (OK) ベースラインが利用可能
ユーザーインターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ エラー ■ 成功

ループ診断



ナビゲーション	診断 → HBT → ループ診断 → ループ診断
選択	<ul style="list-style-type: none"> ■ 無効 ■ 有効

端子電圧 1

ナビゲーション	診断 → HBT → ループ診断 → 端子電圧 1
説明	電流出力端子にかかっている現在の電圧を示します。
ユーザーインターフェイス	0.0～50.0 V

クランプ電圧 下限閾値

ナビゲーション	診断 → HBT → ループ診断 → クランプ電圧 下限閾値
ユーザーインターフェイス	0.0～50.0 V

クランプ電圧 上限閾値

ナビゲーション	☰☰ 診断 → HBT → ループ診断 → クランプ電圧 上限閾値
ユーザーインターフェイス	0.0~50.0 V

「統計センサ診断」 サブメニュー

ナビゲーション ☰ 診断 → HBT → 統計センサ診断

SSD: 統計センサ診断



ナビゲーション	☰☰ 診断 → HBT → 統計センサ診断 → SSD: 統計センサ診断
説明	SSD を有効または無効にします。 「Disable(無効)」を選択すると、統計センサ診断は行われません。診断メッセージは出力されません。
選択	<ul style="list-style-type: none"> ■ 無効 ■ 有効

システム ステータス

ナビゲーション	☰☰ 診断 → HBT → 統計センサ診断 → システム ステータス
ユーザーインターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ アイドリング ■ 十分な信号ノイズなし ■ 安定 ■ 不安定 ■ システム ダイナミクスの確認

信号ステータス

ナビゲーション	☰☰ 診断 → HBT → 統計センサ診断 → 信号ステータス
ユーザーインターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ アイドリング ■ ベースライン構築 ■ ベースライン 確認 ■ ベースライン 確認に失敗

- モニタリング
- 範囲外
- モニタリング 無効

信号ノイズ ステータス

ナビゲーション

☰☰ 診断 → HBT → 統計センサ診断 → 信号ノイズ ステータス

ユーザーインターフェイス

- アイドリング
- ベースライン構築
- ベースライン 確認
- ベースライン 確認に失敗
- モニタリング
- 範囲外
- モニタリング 無効

ベースライン作成 SSD カウンタ

ナビゲーション

☰☰ 診断 → HBT → 統計センサ診断 → ベースライン作成 SSD 数

説明

ベースラインが再構築された頻度を示します。

ユーザーインターフェイス

正の整数

3.3 「アプリケーション」メニュー

ナビゲーション  アプリケーション

3.3.1 「測定値」サブメニュー

ナビゲーション  アプリケーション → 測定値

端子電圧 1

ナビゲーション	  アプリケーション → 測定値 → 端子電圧 1
説明	電流出力端子にかかっている現在の電圧を示します。
ユーザーインターフェイス	0.0~50.0 V

端子電流

ナビゲーション	  アプリケーション → 測定値 → 端子電流
説明	現在測定されている電流出力の現在の値を示します。
ユーザーインターフェイス	0~30 mA

電気部内温度

ナビゲーション	  アプリケーション → 測定値 → 電気部内温度
ユーザーインターフェイス	符号付き浮動小数点数

圧力

ナビゲーション   アプリケーション → 測定値 → 圧力

スケーリングされた変数

ナビゲーション   アプリケーション → 測定値 → スケーリングされた変数

ユーザーインターフェイス 符号付き浮動小数点数

センサ温度

ナビゲーション   アプリケーション → 測定値 → センサ温度

ユーザーインターフェイス -273.15～9726.85 °C

3.3.2 「センサ」サブメニュー

ナビゲーション  アプリケーション → センサ

「センサー校正」サブメニュー

ナビゲーション  アプリケーション → センサ → センサー校正

ゼロ点調整



ナビゲーション  アプリケーション → センサ → センサー校正 → ゼロ点調整

説明 伝送器の取付位置により圧力シフトが生じる可能性があります。圧力シフトはゼロ点調整で補正できます。

選択

- いいえ
- 確認

校正オフセット



ナビゲーション アプリケーション → センサ → センサー校正 → 校正オフセット

必須条件 絶対圧センサ

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

ゼロ点調整オフセット



ナビゲーション アプリケーション → センサ → センサー校正 → ゼロ点調整オフセット

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

センサトリム リセット



ナビゲーション アプリケーション → センサ → センサー校正 → センサトリム リセット

選択

- いいえ
- 確認

下限センサトリム



ナビゲーション アプリケーション → センサ → センサー校正 → 下限センサトリム

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

上限センサトリム



ナビゲーション アプリケーション → センサ → センサー校正 → 上限センサトリム

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

「センサ設定」サブメニュー

ナビゲーション  アプリケーション → センサ → センサ設定

出力電流 転送機能

ナビゲーション

  アプリケーション → センサ → センサ設定 → 出力電流 転送機能

説明

Linear (リニア)

リニア圧力出力が電流出力に用いられます。流量の場合は演算ユニットで計算する必要があります。

Square root (開平) - 差圧のみ

開平演算された流量信号が電流出力に用いられます。開平演算された流量の場合、ディスプレイにルート (平方根) マークが表示されます。

選択

- リニア
- 開平 (Square root) *

追加情報

選択

「開平 (Square root)」オプション

流量に比例したリニアな出力が必要な場合に用います。流量演算は変換器内部で実施されます。

ダンピング

ナビゲーション

  アプリケーション → センサ → センサ設定 → ダンピング

説明

ダンピング時定数を入力

ダンピング時定数は測定値が圧力変化に反応する速度に影響します。

ユーザー入力

0~999.0 秒

* 表示はオーダしたオプションや機器のセッティングにより異なります

「ウェット キャリブレーション」 サブメニュー

ナビゲーション  アプリケーション → センサ → ウェット キャリブレーション

「ゼロ」 ウィザード

ナビゲーション  アプリケーション → センサ → ウェット キャリブレーション → ゼロ

ゼロ

ナビゲーション  アプリケーション → センサ → ウェット キャリブレーション → ゼロ → ゼロ

選択

- いいえ
- 確認

圧力

ナビゲーション  アプリケーション → センサ → ウェット キャリブレーション → ゼロ → 圧力

圧力値 1

ナビゲーション  アプリケーション → センサ → ウェット キャリブレーション → ゼロ → 圧力値 1

説明

ゼロが確認されると、加えられた圧力がフィールド「圧力値 1」に転送され、4mA に設定されます。「圧力値 1」は、スケーリングされた変数値 1 に割り当てられます。

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

下限値出力

ナビゲーション  アプリケーション → センサ → ウェット キャリブレーション → ゼロ → 下限値出力

説明

PV としてどちらの変数を選択したかによって、関連する下限と上限範囲値を決定します。
PV 値を 4mA および 20mA に割り当てます。

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

「スパン」ウィザード

ナビゲーション  アプリケーション→センサ→ウェット キャリブレーション
→スパン

スパン

ナビゲーション  アプリケーション→センサ→ウェット キャリブレーション→スパン→スパン

選択

- いいえ
- 確認

圧力

ナビゲーション  アプリケーション→センサ→ウェット キャリブレーション→スパン→圧力

圧力値 2

ナビゲーション  アプリケーション→センサ→ウェット キャリブレーション→スパン→圧力値
2

説明 スパンが確認されると、加えられた圧力がフィールド「圧力値 2」に転送され、20mA
に設定されます。「圧力値 2」は、スケーリングされた変数値 2 に割り当てられます。

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

上限値出力

ナビゲーション  アプリケーション→センサ→ウェット キャリブレーション→スパン→上限値
出力

説明 PV としてどちらの変数を選択したかによって、関連する下限と上限範囲値を決定しま
す。
PV 値を 4mA および 20mA に割り当てます。

ユーザー入力 符号付き浮動小数点数

3.3.3 「HART 出力」サブメニュー

ナビゲーション  アプリケーション → HART 出力

「設定」サブメニュー

ナビゲーション  アプリケーション → HART 出力 → 設定

HART アドレス

ナビゲーション

  アプリケーション → HART 出力 → 設定 → HART アドレス

説明

機器の HART アドレスを定義します。

ユーザー入力

0～63

追加情報

- アドレスを「0」に設定した場合、測定値は電流値を介してのみ送信できます。その他すべてのアドレスについては、電流値が 4.0 mA に固定されます (Multidrop モード)。
- HART 5.0 に準拠したシステムでは、アドレス範囲 0～15 のみを使用できます。
- HART 6.0 以上に準拠したシステムでは、全アドレス範囲 0～63 を使用できます。

HART ショートタグ

ナビゲーション

  アプリケーション → HART 出力 → 設定 → HART ショートタグ

説明

測定ポイントのショートタグを定義します。

最大文字数：8 文字

使用できる文字：A-Z、0-9、特定の特殊文字

ユーザー入力

最大 8 文字：A～Z、0～9、特定の特殊文字（例：句読点、@、%）

デバイスのタグ

ナビゲーション

  アプリケーション → HART 出力 → 設定 → デバイスのタグ

説明

プラント内で迅速に機器を識別するために、測定ポイント固有の名前を入力して下さい。

ユーザー入力

数字、英字、特殊文字からなる文字列 (32)

プリアンブル数

**ナビゲーション**

アプリケーション → HART 出力 → 設定 → プリアンブル数

説明

HART 通信のプリアンブル数を定義します。

ユーザー入力

5～20

ループ電流モード

**ナビゲーション**

アプリケーション → HART 出力 → 設定 → ループ電流モード

説明

ループ電流モードが無効となっている場合、マルチドロップ通信モードが有効化されません。マルチドロップは複数の機器が電源と通信用の電線を共有している可能性がある場合の HART デジタル通信モードです。
このモードの場合、出力電流は固定されません。

選択

- 無効
- 有効

3.4 「システム」メニュー

ナビゲーション  システム

3.4.1 「機器管理」サブメニュー

ナビゲーション  システム → 機器管理

デバイスのタグ 	
ナビゲーション	  システム → 機器管理 → デバイスのタグ
説明	プラント内で迅速に機器を識別するために、測定ポイント固有の名前を入力して下さい。
ユーザー入力	数字、英字、特殊文字からなる文字列 (32)

ロック状態	
ナビゲーション	  システム → 機器管理 → ロック状態
説明	有効な書き込み保護設定を表示します。
ユーザーインターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ ハードウェアロック ■ SIL ロック ■ 一時ロック
追加情報	<p>ユーザーインターフェイス</p> <p>2 種類以上の書き込み保護設定が有効な場合は、最も優先度の高い書き込み保護設定が現場表示器に示されます。操作ツールの方は、有効な全種類の書き込み保護設定が表示されます。</p> <p> アクセス権の詳細については、本機器の取扱説明書の「ユーザーの役割および関連するアクセス権」および「操作コンセプト」セクションを参照してください。</p> <p>選択</p>

「ロック状態」パラメータの機能範囲

選択項目	説明
なし	アクセスステータス表示パラメータ (→ 15) に表示されるアクセスステータスが適用されます。現場表示器にのみ表示されます。
ハードウェアロック	メイン電子モジュールのハードウェア書き込みロック用 DIP スイッチが有効になっています。この場合、現場表示器や操作ツールなどを使用して、パラメータに書き込みアクセスを行うことはできません。
一時ロック	機器の内部処理 (例：データのアップロード/ダウンロード、リセット) により、パラメータへの書き込みアクセスが一時的にロックされています。内部処理が完了すると、再びパラメータを変更することが可能です。

設定カウンタ

ナビゲーション

  システム → 機器管理 → 設定カウンタ

説明

デバイスパラメーターの変更カウンターを表示

追加情報

-パラメーターを最適化するために静的パラメーターを変更した場合、カウンターの値が1増加する。パラメーターの変更履歴を追う目的。

-FC など外部ソースからデバイスの中にパラメーターを読み込むなど複数のパラメーターが同時に変更する場合、カウンターが大きい数字を表示する可能性があります。カウンターの数値はリセット、及びデフォルト値へは戻りません。

-カウンターの値が65535に到達すると0に戻ります。

ユーザーインターフェイス

0~65535

機器リセット



ナビゲーション

  システム → 機器管理 → 機器リセット

説明

この機能を使用して、すべてまたは一部の機器設定を所定の状態にリセットするかどうかを選択します。

選択

- キャンセル
- 工場出荷設定に*
- 納入時の状態に*
- 機器の再起動

追加情報

選択

選択項目	説明
キャンセル	何も実行せずにこのパラメータを終了します。
工場出荷設定に	すべてのパラメータを初期設定にリセットします。
納入時の状態に	ユーザー固有の初期設定で注文されたすべてのパラメータをユーザー固有の値にリセットします。その他のパラメータはすべて、初期設定にリセットされます。  ユーザー固有の設定が注文されていない場合、この選択項目は表示されません。
機器の再起動	再起動により、揮発性メモリ (RAM) に保存されているすべてのパラメータを初期設定にリセットします (例: 測定値データ)。機器設定に変更はありません。

* 表示はオーダしたオプションや機器のセッティングにより異なります

3.4.2 「ユーザー管理」サブメニュー

ナビゲーション  システム → ユーザー管理

ユーザーの役割

ナビゲーション

  システム → ユーザー管理 → ユーザーの役割

説明

操作ツールを介したパラメータへのアクセス権を表示します。

ユーザーインターフェイス

- オペレータ
- メンテナンス
- エキスパート

追加情報

説明

 アクセス権を変更するには、**アクセスコード入力** パラメータを使用します。

 また、書き込み保護機能が有効な場合は、それによって現在のアクセス権がさらに制限されます。

ユーザーインターフェイス

 アクセス権の詳細については、本機器の取扱説明書の「ユーザーの役割および関連するアクセス権」および「操作コンセプト」セクションを参照してください。

「ユーザーロールの変更」ウィザード

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → ユーザーロールの変更

アクセスコード入力

ナビゲーション

 システム → ユーザー管理 → ユーザーロールの変更 → アクセスコード入力

説明

この機能を使用して、操作ツールでパラメータ書き込み保護を解除するためのユーザー固有のリリースコードを入力します。

ユーザー入力

0~9999

「ユーザーロールの変更」ウィザードナビゲーション  システム → ユーザー管理 → ユーザーロールの変更

開始

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → ユーザーロールの変更 → 開始

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

パスワード

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → ユーザーロールの変更 → パスワード

説明 「メンテナンス」ユーザーのための機能にアクセスするためにパスワードを入力してください。

ユーザー入力 数字、英字、特殊文字からなる文字列 (16)

ステータスパスワード入力

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → ユーザーロールの変更 → ステータスパスワード入力

説明 パスワード検証のステータスを表示するためにこの機能を使用してください。

ユーザーインターフェイス

- -----
- パスワードが違います
- パスワード規則に違反
- パスワードを認証しました
- アクセス許可は拒否されました
- パスワードの不一致を確認
- パスワードリセットを受け付けました
- 無効なユーザーロール
- 誤った入力シーケンス

「パスワードを設定してください」ウィザード

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → パスワードを設定

開始

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → パスワードを設定 → 開始

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

新しいパスワード

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → パスワードを設定 → 新しいパスワード

説明 工場設定が変更されない場合、機器は書き込み禁止なしでユーザーロール「メンテナンス」で動作します。機器の設定データは常に変更されます。一度パスワードが設定されると、書き込み禁止された機器は正しいパスワードが「パスワード」パラメータに入力された場合にメンテナンスモードでのみ設定可能です。「新しいパスワードを確認」パラメータで確認された後で、新しいパスワードは有効になります。新しいパスワードは 4 文字以上 16 文字以下で構成されている必要があり、文字と数字を含めることが出来ます。

ユーザー入力 数字、英字、特殊文字からなる文字列 (16)

ステータスパスワード入力

ナビゲーション   システム → ユーザー管理 → パスワードを設定 → ステータスパスワード入力

説明 パスワード検証のステータスを表示するためにこの機能を使用してください。

ユーザーインターフェイス

- -----
- パスワードが違います
- パスワード規則に違反
- パスワードを認証しました
- アクセス許可は拒否されました
- パスワードの不一致を確認
- パスワードリセットを受け付けました
- 無効なユーザーロール
- 誤った入力シーケンス

新しいパスワードを確認



ナビゲーション

☒ システム → ユーザー管理 → パスワードを設定 → 新しいパスワードを確認

説明

確認のために新しいパスワードを再度入力してください。

ユーザー入力

数字、英字、特殊文字からなる文字列 (16)

「パスワードを変更」ウィザード

ナビゲーション ☒ システム → ユーザー管理 → パスワードを変更

開始

ナビゲーション

☒ システム → ユーザー管理 → パスワードを変更 → 開始

ユーザーインターフェイス

数字、英字、特殊文字からなる文字列

古いパスワード



ナビゲーション

☒ システム → ユーザー管理 → パスワードを変更 → 古いパスワード

説明

既存のパスワードを変更するために、現在のパスワードを入力してください。

ユーザー入力

数字、英字、特殊文字からなる文字列 (16)

ステータスパスワード入力

ナビゲーション

☒☒ システム → ユーザー管理 → パスワードを変更 → ステータスパスワード入力

説明

パスワード検証のステータスを表示するためにこの機能を使用してください。

ユーザーインターフェイス

- -----
- パスワードが違います
- パスワード規則に違反
- パスワードを認証しました
- アクセス許可は拒否されました
- パスワードの不一致を確認
- パスワードリセットを受け付けました
- 無効なユーザーロール
- 誤った入力シーケンス

新しいパスワード
**ナビゲーション**

システム → ユーザー管理 → パスワードを変更 → 新しいパスワード

説明

工場設定が変更されない場合、機器は書き込み禁止なしでユーザーロール「メンテナンス」で動作します。機器の設定データは常に変更されます。一度パスワードが設定されると、書き込み禁止された機器は正しいパスワードが「パスワード」パラメータに入力された場合にメンテナンスモードでのみ設定可能です。「新しいパスワードを確認」パラメータで確認された後で、新しいパスワードは有効になります。新しいパスワードは4文字以上16文字以下で構成されている必要があり、文字と数字を含めることが出来ます。

ユーザー入力

数字、英字、特殊文字からなる文字列 (16)

新しいパスワードを確認
**ナビゲーション**

システム → ユーザー管理 → パスワードを変更 → 新しいパスワードを確認

説明

確認のために新しいパスワードを再度入力してください。

ユーザー入力

数字、英字、特殊文字からなる文字列 (16)

「パスワードを削除」ウィザード

ナビゲーション システム → ユーザー管理 → パスワードを削除

開始
ナビゲーション

システム → ユーザー管理 → パスワードを削除 → 開始

ユーザーインターフェイス

数字、英字、特殊文字からなる文字列

古いパスワード
**ナビゲーション**

システム → ユーザー管理 → パスワードを削除 → 古いパスワード

説明

既存のパスワードを変更するために、現在のパスワードを入力してください。

ユーザー入力

数字、英字、特殊文字からなる文字列 (16)

- ユーザーインターフェイス
- -----
 - パスワードが違います
 - パスワード規則に違反
 - パスワードを認証しました
 - アクセス許可は拒否されました
 - パスワードの不一致を確認
 - パスワードリセットを受け付けました
 - 無効なユーザーロール
 - 誤った入力シーケンス

「ログアウト」ウィザード

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → ログアウト

開始

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → ログアウト → 開始

ユーザーインターフェイス 数字、英字、特殊文字からなる文字列

ユーザーの役割

ナビゲーション  システム → ユーザー管理 → ログアウト → ユーザーの役割

説明 操作ツールを介したパラメータへのアクセス権を表示します。

ユーザーインターフェイス

- オペレータ
- メンテナンス
- エキスパート

追加情報 説明

 アクセス権を変更するには、**アクセスコード入力** パラメータを使用します。

 また、書き込み保護機能が有効な場合は、それによって現在のアクセス権がさらに制限されます。

ユーザーインターフェイス

 アクセス権の詳細については、本機器の取扱説明書の「ユーザーの役割および関連するアクセス権」および「操作コンセプト」セクションを参照してください。

3.4.3 「Bluetooth 設定」サブメニュー

ナビゲーション  システム → Bluetooth 設定

Bluetooth 有効化

ナビゲーション

  システム → Bluetooth 設定 → Bluetooth 有効化

選択

- 無効
- 有効

3.4.4 「表示」サブメニュー

ナビゲーション  システム → 表示

Language

ナビゲーション

  システム → 表示 → Language

必須条件

現場表示器があること。

説明

この機能を使用して、設定された言語を現場表示器で選択します。

選択

- English
- Deutsch
- Français
- Español
- Italiano
- Nederlands
- Portuguesa
- Polski
- русский язык (Russian)
- Svenska
- Türkçe
- 中文 (Chinese)
- 日本語 (Japanese)
- 한국어 (Korean)
- Bahasa Indonesia
- tiếng Việt (Vietnamese)
- čeština (Czech)

工場出荷時設定

English (または、注文した言語を機器に工場設定)

表示形式

ナビゲーション	 システム → 表示 → 表示形式
必須条件	現場表示器があること。
説明	この機能を使用して、現場表示器に表示する測定値の形式を選択します。
選択	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1つの値、最大サイズ ■ 1つの値 + バーグラフ ■ 2つの値
追加情報	<p>説明</p> <p>表示形式（サイズ、バーグラフなど）と表示する測定値の数（1～4）を同時に設定できます。この設定は通常の測定にのみ有効です。</p> <p> 1の値表示 パラメータ (→  63) ～ 4の値表示 パラメータ (→  65) を使用して、現場表示器に表示する測定値とその順序を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 選択した表示モードで許容される数より多くの測定値を指定した場合は、機器表示部上で値が交互に表示されます。表示が切り替わるまでの表示時間は、表示間隔 パラメータで設定します。

1の値表示



ナビゲーション	 システム → 表示 → 1の値表示
必須条件	現場表示器があること。
説明	この機能を使用して、現場表示器に表示する測定値の1つを選択します。
選択	<ul style="list-style-type: none"> ■ 圧力 ■ スケーリングされた変数 ■ 電流出力 ■ センサ温度 ■ レンジのパーセント
追加情報	<p>説明</p> <p>複数の測定値が同時に表示される場合は、ここで選択した測定値が最初の値として表示されます。この値は通常の測定時にのみ表示されます。</p> <p> 表示形式 パラメータ (→  63) で、同時に表示する測定値の数と形式を設定します。</p> <p>依存関係</p> <p> 表示する測定値の単位は、システムの単位 サブメニュー の設定が用いられます。</p>

2 の値表示



ナビゲーション

 システム → 表示 → 2 の値表示

必須条件

現場表示器があること。

説明

この機能を使用して、現場表示器に表示する測定値の 1 つを選択します。

選択

- なし
- 圧力
- スケーリングされた変数
- 電流出力
- センサ温度
- レンジのパーセント

追加情報

説明

複数の測定値が同時に表示される場合は、ここで選択した測定値が 2 つ目の値として表示されます。この値は通常の測定時にのみ表示されます。

 **表示形式** パラメータ (→  63) で、同時に表示する測定値の数と形式を設定します。

依存関係

 表示する測定値の単位は、**システムの単位** サブメニュー の設定が用いられます。

3 の値表示



ナビゲーション

 システム → 表示 → 3 の値表示

必須条件

現場表示器があること。

説明

この機能を使用して、現場表示器に表示する測定値の 1 つを選択します。

選択

- なし
- 圧力
- スケーリングされた変数
- 電流出力
- センサ温度
- レンジのパーセント

追加情報

説明

複数の測定値が同時に表示される場合は、ここで選択した測定値が 3 つ目の値として表示されます。この値は通常の測定時にのみ表示されます。

 **表示形式** パラメータ (→  63) で、同時に表示する測定値の数と形式を設定します。

選択

 表示する測定値の単位は、**システムの単位** サブメニュー の設定が用いられます。

4 の値表示



ナビゲーション	システム → 表示 → 4 の値表示
必須条件	現場表示器があること。
説明	この機能を使用して、現場表示器に表示する測定値の1つを選択します。
選択	<ul style="list-style-type: none"> ■ なし ■ 圧力 ■ スケーリングされた変数 ■ 電流出力 ■ センサ温度 ■ レンジのパーセント
追加情報	<p>説明</p> <p>複数の測定値が同時に表示される場合は、ここで選択した測定値が4つ目の値として表示されます。この値は通常の測定時にのみ表示されます。</p> <p> 表示形式 パラメータ (→ 63) で、同時に表示する測定値の数と形式を設定します。</p> <p>選択</p> <p> 表示する測定値の単位は、システムの単位 サブメニュー の設定が用いられます。</p>

表示のコントラスト

ナビゲーション	システム → 表示 → 表示のコントラスト
説明	周囲条件 (照明、読み取り角度など) に合わせてローカル ディスプレイのコントラスト設定を調整。
ユーザー入力	20～80 %
工場出荷時設定	表示部に応じて異なります。
追加情報	<p> 押しボタンでコントラストを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 弱：ボタン と を同時に押します。 ■ 強：ボタン と を同時に押します。

3.4.5 「ソフトウェア設定」サブメニュー

ナビゲーション  システム → ソフトウェア設定

CRC デバイス設定

ナビゲーション

  システム → ソフトウェア設定 → CRC デバイス設定

説明

安全関連の現在の設定に基く CRC デバイス設定。
CRC デバイス設定は固有で安全関連パラメータの設定の変更を検出するために使用可能です。

ユーザーインターフェイス

0~65535

保存された CRC デバイス設定

ナビゲーション

  システム → ソフトウェア設定 → 保存された CRC 設定

説明

最後の SIL ロックの後で格納された CRC。工場出荷時は機器が SIL ロックを一度もされていないことを意味する 65535 です。

ユーザーインターフェイス

0~65535

タイムスタンプは CRC デバイス設定に保存されました

ナビゲーション

  システム → ソフトウェア設定 → タイムスタンプ CRC に保存

説明

SIL モードウィザードの完了後に CRC が最後に保存された時のタイムスタンプを示します。

ユーザーインターフェイス

数字、英字、特殊文字からなる文字列

SW オプションの有効化

ナビゲーション

  システム → ソフトウェア設定 → SW オプションの有効化

説明

この機能を使用して、注文した追加のソフトウェアオプションを有効にするためのアクティベーションコードを入力します。

ユーザー入力

最大 10 桁の数字

工場出荷時設定	注文したソフトウェアオプションに応じて異なります。
追加情報	<p>説明</p> <p>追加ソフトウェアオプション付きで機器を注文した場合、アクティベーションコードは工場出荷時に機器にプログラムされています。</p> <p>ユーザー入力</p> <p> その後のソフトウェアオプションの有効化については、弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください。</p> <p>注意！</p> <p>アクティベーションコードは、機器のシリアル番号にリンクされており、機器とソフトウェアオプションに応じて異なります。</p> <p>不正確なコードまたは無効なコードを入力すると、すでに有効になっているソフトウェアオプションが失われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 新しいアクティベーションコードを入力する前に、パラメータプロトコルから現在のアクティベーションコードをメモしてください。 ▶ 新しいソフトウェアオプションの注文時に Endress+Hauser から提供された新しいアクティベーションコードを入力します。 ▶ 入力したコードが不正確または無効な場合は、パラメータプロトコルの古いアクティベーションコードを入力してください。 ▶ 弊社営業所もしくは販売代理店に、必ずシリアル番号を提示して新しいアクティベーションコードの確認を依頼するか、コードを再度要請します。 <p>ソフトウェアオプションの例</p> <p>「アプリケーションパッケージ」のオーダーコード、オプション EA「拡張 HistoROM」</p>

3.4.6 「情報」サブメニュー

ナビゲーション  システム → 情報

機器名	
ナビゲーション	  システム → 情報 → 機器名
説明	変換器の名称を表示。これは変換器の銘板にも明記されています。
ユーザーインターフェイス	最大 32 文字（英字または数字など）

製造者

ナビゲーション	 システム → 情報 → 製造者
ユーザーインターフェイス	数字、英字、特殊文字からなる文字列

シリアル番号 

ナビゲーション	 システム → 情報 → シリアル番号
説明	機器のシリアル番号を表示  番号はセンサおよび変換器の銘板に明記されています。
ユーザーインターフェイス	最大 11 文字の英字および数字
追加情報	説明  シリアル番号の用途 <ul style="list-style-type: none"> ■ 機器を迅速に識別するため（例：Endress+Hauser への問い合わせの際） ■ 機器ビューアー www.endress.com/deviceviewer を使用して詳細な機器情報を得るため

オーダーコード 

ナビゲーション	 システム → 情報 → オーダーコード
説明	機器のオーダーコードの表示。
ユーザーインターフェイス	文字、数字、一部の句読記号（例：/）で構成される文字列
工場出荷時設定	-
追加情報	説明 オーダーコードは可逆的な変換プロセスにより拡張オーダーコードから生成されます。拡張オーダーコードは製品構成に関するすべての機器仕様項目を示すものです。機器仕様項目を、直接オーダーコードから読み取ることはできません。  オーダーコードの用途 <ul style="list-style-type: none"> ■ 予備品として同じ機器を注文するため ■ 機器を迅速かつ簡単に識別するため（例：Endress+Hauser への問い合わせの際）

ファームウェアのバージョン

ナビゲーション	 システム → 情報 → ファームのバージョン
説明	インストールされている機器のファームウェアバージョンを表示します。
ユーザーインターフェイス	形式 xx.yy.zz の文字列
追加情報	ユーザーインターフェイス  ファームウェアのバージョンは、以下にも記載されています。 <ul style="list-style-type: none">■ 取扱説明書の表紙に明記■ 変換器の銘板に明記

ハードウェアのバージョン

ナビゲーション	 システム → 情報 → ハードウェアのバージョン
説明	モジュールのハードウェアリビジョンを表示します。
ユーザーインターフェイス	最大 16 文字（英字、数字、または特殊文字（例：@, %, /）など）

XML build number

ナビゲーション	 システム → 情報 → XML build no.
ユーザーインターフェイス	正の整数

チェックサム

ナビゲーション	 システム → 情報 → チェックサム
ユーザーインターフェイス	正の整数

索引

記号

圧力 (パラメータ)	19, 23, 46, 49, 50
圧力 max (パラメータ)	35
圧力 min (パラメータ)	35
圧力シミュレーション値 (パラメータ)	38
圧力単位 (パラメータ)	18
圧力値 1 (パラメータ)	21, 49
圧力値 2 (パラメータ)	22, 50
温度の単位 (パラメータ)	18
下限センサトリム (パラメータ)	47
下限値出力 (パラメータ)	22, 29, 49
稼働時間 (検証) (パラメータ)	40
稼働時間 (パラメータ)	27, 35
開始 (パラメータ)	56, 57, 58, 59, 60, 61
機器リセット (パラメータ)	54
機器管理 (サブメニュー)	53
機器名 (パラメータ)	26, 67
許容偏差 +/- (パラメータ)	41
検証の開始 (パラメータ)	40
検証結果 (パラメータ)	40
現在の診断メッセージ (サブメニュー)	33
現在の診断メッセージ (パラメータ)	33
古いパスワード (パラメータ)	58, 59
校正オフセット (パラメータ)	47
再起動からの稼働時間 (パラメータ)	34
最小センサ温度 (パラメータ)	36
最小端子電圧 (パラメータ)	37
最小値/最大値 (サブメニュー)	35
最大センサ温度 (パラメータ)	36
最大端子電圧 (パラメータ)	38
出力の現在の範囲 (パラメータ)	23, 29
出力電流 転送機能 (パラメータ)	19, 28, 48
上限センサトリム (パラメータ)	47
上限値出力 (パラメータ)	23, 30, 50
情報 (サブメニュー)	67
信号ステータス (パラメータ)	43
信号ノイズステータス (パラメータ)	44
新しいパスワード (パラメータ)	57, 59
新しいパスワードを確認 (パラメータ)	58, 59
診断 (メニュー)	33
診断イベントのシミュレーション (パラメータ)	39
診断イベントの種類 (パラメータ)	39
製造者 (パラメータ)	68
設定 (ウィザード)	17
設定 (サブメニュー)	51
設定カウンタ (パラメータ)	27, 54
前回の診断結果 (パラメータ)	34
測定モード電流出力 (パラメータ)	29
測定値 (サブメニュー)	45
端子電圧 1 (パラメータ)	42, 45
端子電流 (パラメータ)	45
直接アクセス	
アクセスステータス表示	15
電気部内温度 (パラメータ)	45
電子部内最高温度 (パラメータ)	38
電子部内最低温度 (パラメータ)	38

電流出力の値 (パラメータ)	39
電流出力故障動作 (パラメータ)	24, 29
統計センサ診断 (サブメニュー)	43
表示 (サブメニュー)	15, 62
表示のコントラスト (パラメータ)	65
表示形式 (パラメータ)	63
不適切なコード (パラメータ)	30, 32
保存された CRC デバイス設定 (パラメータ)	26, 66

0~9

1 の値表示 (パラメータ)	63
2 の値表示 (パラメータ)	64
3 の値表示 (パラメータ)	64
4 の値表示 (パラメータ)	65
806 アラーム遅延 (パラメータ)	42

B

Bluetooth 経由でのブルーテストを許可しますか? (パラメータ)	24
Bluetooth 設定 (サブメニュー)	62
Bluetooth 有効化 (パラメータ)	62

C

CRC デバイス設定 (パラメータ)	26, 66
--------------------	--------

H

HART アドレス (パラメータ)	51
HART ショートタグ (パラメータ)	51
HART 出力 (サブメニュー)	51
Heartbeat Technology (サブメニュー)	40
Heartbeat Verification (サブメニュー)	40
HP/LP 切替 (パラメータ)	28

L

Language (パラメータ)	15, 62
------------------	--------

P

PV 割当 (パラメータ)	17, 30
---------------	--------

S

SIL ステータス (パラメータ)	25
SIL ロックコードを入力 (パラメータ)	24, 30
SIL ロック解除コードを入力 (パラメータ)	31
SIL 確認 (ウィザード)	24
SIL 無効 (ウィザード)	31
SSD: 統計センサ診断 (パラメータ)	43
SV 割当 (パラメータ)	17
SW オプションの有効化 (パラメータ)	66

T

Tmax リミット超過カウンタ (パラメータ)	37
Tmin リミット超過カウンタ (パラメータ)	37

X

XML build number (パラメータ)	69
--------------------------	----

ア

アクセスコード入力 (パラメータ)	55
アクセスステータス表示 (パラメータ)	15
アプリケーション (メニュー)	45

ウ

ウィザード	
SIL 確認	24
SIL 無効	31
スパン	50
ゼロ	49
パスワードリセット	60
パスワードを削除	59
パスワードを設定してください	57
パスワードを変更	58
ユーザーロールの変更	55, 56
ログアウト	61
設定	17
ウェット キャリブレーション (サブメニュー) ...	49

オ

オーダーコード (パラメータ)	68
-----------------------	----

カ

ガイダンス (メニュー)	17
--------------------	----

キ

機能	
パラメータを参照	
機能説明書	15

ク

クランプ電圧 下限閾値 (パラメータ)	42
クランプ電圧 上限閾値 (パラメータ)	43

サ

サブメニュー	
Bluetooth 設定	62
HART 出力	51
Heartbeat Technology	40
Heartbeat Verification	40
ウェット キャリブレーション	49
シミュレーション	38
センサ	46
センサー校正	46
センサ設定	48
ソフトウェア設定	66
ユーザー管理	55
ループ診断	41
機器管理	53
現在の診断メッセージ	33
最小値/最大値	35
情報	67
設定	51
測定値	45
統計センサ診断	43
表示	15, 62

シ

システム (メニュー)	53
-------------------	----

システム ステータス (パラメータ)	43
シミュレーション (サブメニュー)	38
シミュレーション (パラメータ)	38
シリアル番号 (パラメータ)	26, 68

資料

機能	4
構成	4
使用されるシンボル	5
対象読者	4
パラメータ説明の構成について	4
本書の使用法	4

ス

スケーリングされた変数 (パラメータ)	23, 46
スケーリングされた変数 1 (パラメータ)	22
スケーリングされた変数 2 (パラメータ)	22
スケーリングされた変数単位 (パラメータ)	20
スケーリングされた変数転送機能 (パラメータ) .	21
ステータス (パラメータ)	41
ステータスパスワード入力 (パラメータ)	
.....	56, 57, 58, 60
スパン (ウィザード)	50
スパン (パラメータ)	50

セ

ゼロ (ウィザード)	49
ゼロ (パラメータ)	49
ゼロ点調整 (パラメータ)	19, 46
ゼロ点調整オフセット (パラメータ)	27, 47
センサ (サブメニュー)	46
センサ Pmax 超過カウンタ (パラメータ)	35
センサ Pmin 超過カウンタ (パラメータ)	35
センサー校正 (サブメニュー)	46
センサトリムリセット (パラメータ)	47
センサ圧力レンジ動作 (パラメータ)	28
センサ温度 (パラメータ)	46
センサ設定 (サブメニュー)	48

ソ

ソフトウェア設定 (サブメニュー)	66
-------------------------	----

タ

対象読者	4
タイムスタンプ (パラメータ)	33, 34
タイムスタンプは CRC デバイス設定に保存されま	
した (パラメータ)	27, 66
ダンピング (パラメータ)	18, 28, 48

チ

チェックサム (パラメータ)	69
----------------------	----

テ

テーブル利用不可 (パラメータ)	21
テスト文字列 (パラメータ)	25
デバイスのタグ (パラメータ)	17, 25, 51, 53

ハ

ハードウェアのバージョン (パラメータ)	69
パスワード (パラメータ)	56
パスワードリセット (ウィザード)	60

パスワードリセット (パラメータ)	60
パスワードを削除 (ウィザード)	59
パスワードを設定してください (ウィザード) ...	57
パスワードを変更 (ウィザード)	58
パラメータ	
パラメータ説明の構成	4
フ	
ファームウェアのバージョン (パラメータ)	69
プリアンブル数 (パラメータ)	52
フリーテキスト (パラメータ)	20
へ	
ベースライン ステータス (パラメータ)	42
ベースライン再構築 (パラメータ)	41
ベースライン作成 SSD カウンタ (パラメータ) ...	44
ホ	
本文の目的	4
メ	
メニュー	
アプリケーション	45
ガイダンス	17
システム	53
診断	33
ユ	
ユーザーの役割 (パラメータ)	55, 61
ユーザーロールの変更 (ウィザード)	55, 56
ユーザー管理 (サブメニュー)	55
ユーザ定義 Pmax 超過カウンタ (パラメータ) ...	36
ユーザ定義 Pmin 超過カウンタ (パラメータ) ...	36
ユーザ定義 Tmax リミット超過カウンタ (パラメータ)	37
ユーザ定義 Tmin リミット超過カウンタ (パラメータ)	37
ユーザ定義カウンタ P/T をリセット (パラメータ)	36
ル	
ループ診断 (サブメニュー)	41
ループ診断 (パラメータ)	42
ループ電流モード (パラメータ)	52
ロ	
ローカットオフ (パラメータ)	29
ログアウト (ウィザード)	61
ロック状態 (パラメータ)	31, 32, 53



71552678

www.addresses.endress.com
